

令和4年度丹波市立久下小学校 第3学期始業式「校長先生の話」

令和5年1月10日(火)

みなさん、おはようございます！

そして、改めまして「新年あけまして おめでとうございます！」

体調不良でお休みしている子もいますが、こうして皆さんがそろって、3学期の始業式を迎えることができ、校長先生はとても嬉しいです。

さて、この写真は何かわかりますか？そうですね。「初日の出」の写真です。1月1日元旦の朝7時過ぎにお日様が昇って来たので写真を撮って、「新年を迎えることができありがとうございます」と手を合わせました。

次の写真は…、そうですね。「初詣」の写真です。近くの清水寺に初詣に行った時の写真です。

これは、皆さんにとっても関係のあるものですね。そうです。「おとしだま」ですね。たくさんもらいましたか？すぐにお母さんに回収されましたか？(笑)先生の子どものころは500円が多くて、千円札が入っていたらとても喜んでいたので思い出します。

次は、これです。何でしょうか？1月7日に食べました。そうです。「七草がゆ」です。七草を皆さん、言えますか？せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな(かぶ)・すずしろ(大根)ですね。なぜ、この七草をおかゆに入れて食べるかというと、この七草は一番早く芽が出る植物で、これを食べることで病気にならない健康な体でいられるようにと願って食べるようになったのです。

今年、2023年、令和5年は何年ですか？…そうですね。うさぎ年ですね。正しくは漢字でこのような(癸卯)字を書きます。この字の後ろの字「卯」がうさぎだから、うさぎ年なのですね。では、この(癸卯)は何と読むか知っていますか？➡十干十二支の読み方がわかる表を見せる。「みずのと う」と読みます。正しくはまだ「癸卯」の年に変わっていないのです。今月1月22日(日)が旧暦の1月1日にあたるので、そこから「癸卯」の年が始まるのです。だから、まだ寅年、壬寅の年ということです。

うさぎはかわいらしいので、いろんなキャラクターやマーク、絵本などに使われています。

➡6つのキャラクターなどを紹介していく

今年の「うさぎ年」にちなんで、どんな年にしてほしいかを見ていきたいとします。まず、うさぎの性格ですが、おとなしく、おだやかで、やさしい性格です

ね。そこで、皆さんには、★おもいやりとやさしい心をはぐくむ年にしてほしいと思います。

次は、うさぎの特徴の一つ目です。うさぎは、耳が長くて大きいですね。これは、敵から身を守るための優れたレーダーの役割を果たしているそうです。ですから、★耳の力で、よく「聞く力」をつけ、聞いたことをよく考え、判断して、正しい行動ができるような力をつける年にしてほしいと思います。

最後は、うさぎの特徴の二つ目です。よくとびはねることができますね。このことは、芽を出した植物が成長し、茎や葉が大きくなる時期を意味しています。ですから、★目に見えて大きく成長する年、飛躍する年にしてほしいと思います。

今日から始まる 3 学期、登校する日は全部で 52 日間、6 年生は卒業式があって卒業するので 51 日間の登校となります。1 月は 16 日、2 月は 19 日、3 月は 17 日(16 日)の登校日です。あっという間に過ぎてしまいます。

この短い 3 学期は、「1 年間のまとめ」の学期です。それだけではありません。学年が一つずつ上がっていきます。6 年生は中学生になります。ですから、「次への準備」の学期でもあるわけです。「次へのスタートができる 3 学期に」なるよう、「思いやり」や「聞く力」をしっかり育て、2 学期にもお話した、自分のがんばりパワーと友達ちパワー、そしていろいろなパワーをかりて、みんなで一生懸命頑張って飛躍していきましょう！

これで、校長先生のお話を終わります。